保健福祉学部の教育課程

保健福祉学部では、豊かな教養と倫理観を備え、人々の幸福や地域と社会の発展に貢献できる看護、福祉、栄養の専門職の育成を目指しています。これらの専門職が協働した活動を展開できるよう、看護学科、福祉学科、栄養学科を一学部として保健福祉学部を構成しています。

総合的な人間理解を促すとともに、看護・福祉・栄養に関する専門的知識、技術を修得するための、多様かつ高度な専門科目を体系的に配置し、専門職者としての実践力と協働力を育成します。保健福祉学部の教育課程（カリキュラム）は次のとおりです。

①総合人間科学

本学における総合人間科学は、キリスト教を基盤とし、専攻する学問分野の違いを超えて学修するうえでの根本となる総合的視点と豊かな人間性を養うための教養教育課程です。

専攻する学問分野の違いを越えて学修する上での根本となる総合的視点と豊かな人間性を養うため、建学の精神の基本である「キリスト教教育」、高等学校等から大学の学びへ円滑に移行を図るための「初年次教育」、地域総キャンパスの基盤となる基本的な学修姿勢を養う「地域共生」、女子大学として心と身体の健康に焦点をあてた「心身の健康」、幅広い教養を身につける「基礎教養」、異文化理解とコミュニケーションスキルの基盤を養う「グローバル」、地域社会が求める自立した女性を目指すための「キャリア形成支援」、様々なデータを読み解き、活用する能力を養成する「数理データサイエンス」で構成しています。

②専門教育科目

○看護学科

社会の要請に応え、根拠に基づいた質の高い看護実践を提供できる人材の育成を目指しています。専門教育科目は、「看護を学ぶための基礎」、「看護実践の基盤」、「看護実践の応用」、「看護実践の発展」と、段階的なカリキュラム構成で、看護実践能力を身につけるための一貫した教育を行っています。また、「公衆衛生看護関係科目」や「養護に関する科目」を備え、保健師、養護教諭、高等学校教諭（看護）を目指すことを可能にしています。

○福祉学科

社会の要請に応え、豊かな知識と実践力を備えた福祉専門職の養成を目指しています。専門教育科目は、「福祉基礎科目」、「福祉専門科目」をはじめ、「精神保健福祉関係科目」、「福祉心理臨床関係科目」、「保健・医療関係科目」、「保育関係科目」、「専門研究科目」、「教職に関する科目」から構成され、社会福祉士を基本として、精神保健福祉士、養護教諭、保育士を目指すことを可能としています。

○栄養学科

社会の要請に応え、地域包括ケアの一翼として地域社会で活躍できる管理栄養士の養成を目指しています。専門教育科目は、人体の構造や疾病発症のメカニズムおよび各種食品の成分や調理による科学的な変化等を学ぶ「専門基礎分野」と、管理栄養士業務の中心である栄養管理業務と給食管理業務について学ぶ「専門分野」により構成されます。早期に人体や食に関する科目を配置し、管理栄養士としての専門性を高めるために必要な科目までを体系的に配置したカリキュラムを構成しています。また、「教職に関する科目」を備え、栄養教諭を目指すことを可能としています。

■実習について

実習はどの学科においても大変重要な科目です。各学科において学修した科目を体験的に学修し、実践と学問・研究との結びつきの大切さを認識することを目的として行います。詳細については、「看護学科臨地実習に関する要綱」、福祉学科の各資格に係る実習の履修要件、「栄養学科臨地実習に関する要項」を参照してください。

■看護学科卒業研究・看護総合実習、福祉学科専門研究・卒業論文、栄養学科卒業研究・卒業ゼミについて

一般に「ゼミ」と呼ばれるもので、学生個々で設定した研究のテーマなどにより、指導教員ごとに少人数に分かれて研究活動を行い、卒業時までに論文を作成します。詳細については、「看護学科卒業研究・看護総合実習について」「福祉学科専門研究・卒業論文について」、「栄養学科卒業研究・卒業ゼミについて」を参照してください。

保健福祉学部の構成

総合人間科学

キリスト教教育
- キリスト教と西南女学院のあゆみ
- キリスト教学
- キリスト教と文化

初年次教育
- 初年次セミナー

地域共生
- 地域活動の基礎
- 地域と大学
- 地域貢献・ボランティア概論
- 地域貢献・ボランティア実践

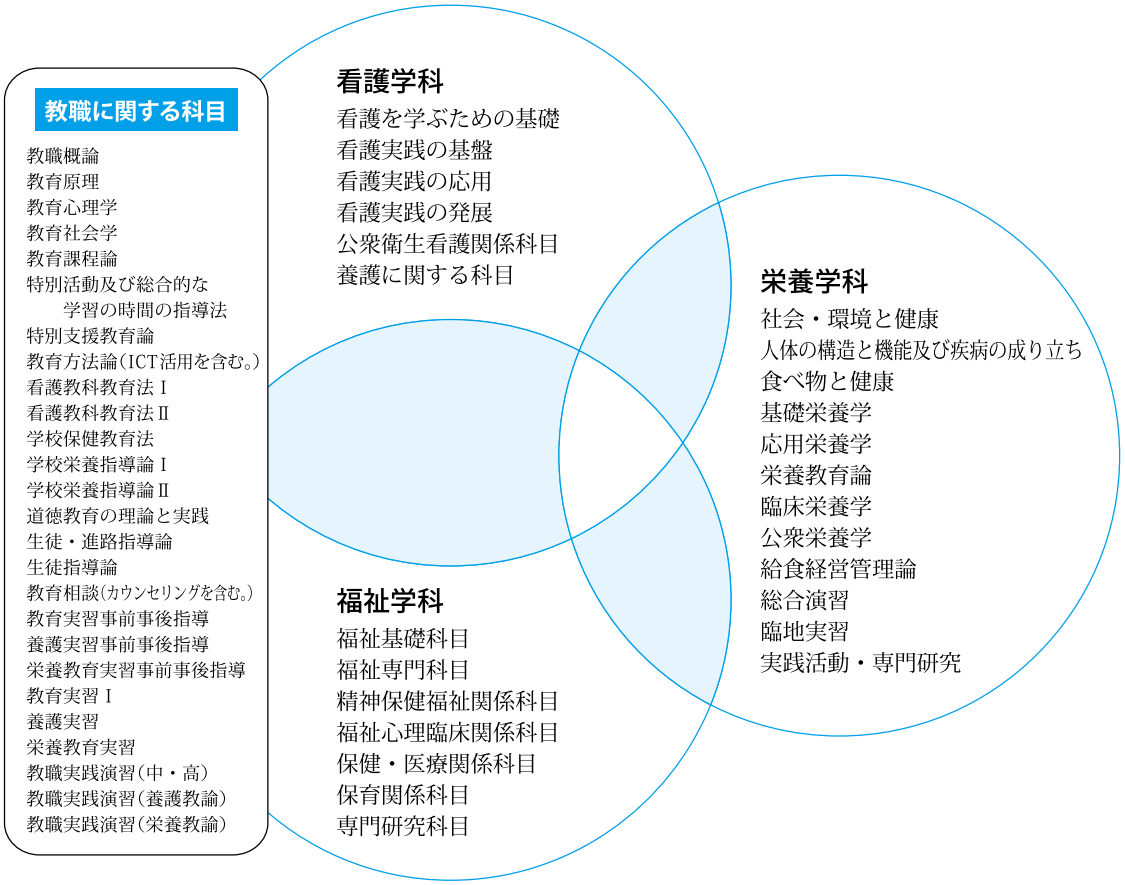
心身の健康
- 運動と健康
- チームスポーツ
- 生涯スポーツ
- 女性の心と身体の健康

基礎教養
- 文学
- 日本国憲法
- 生物と生命科学
- 数学リテラシー
- こころと人間
- 生活の中の化学
- 人生と哲学
- 法学
- 共生社会とジェンダー

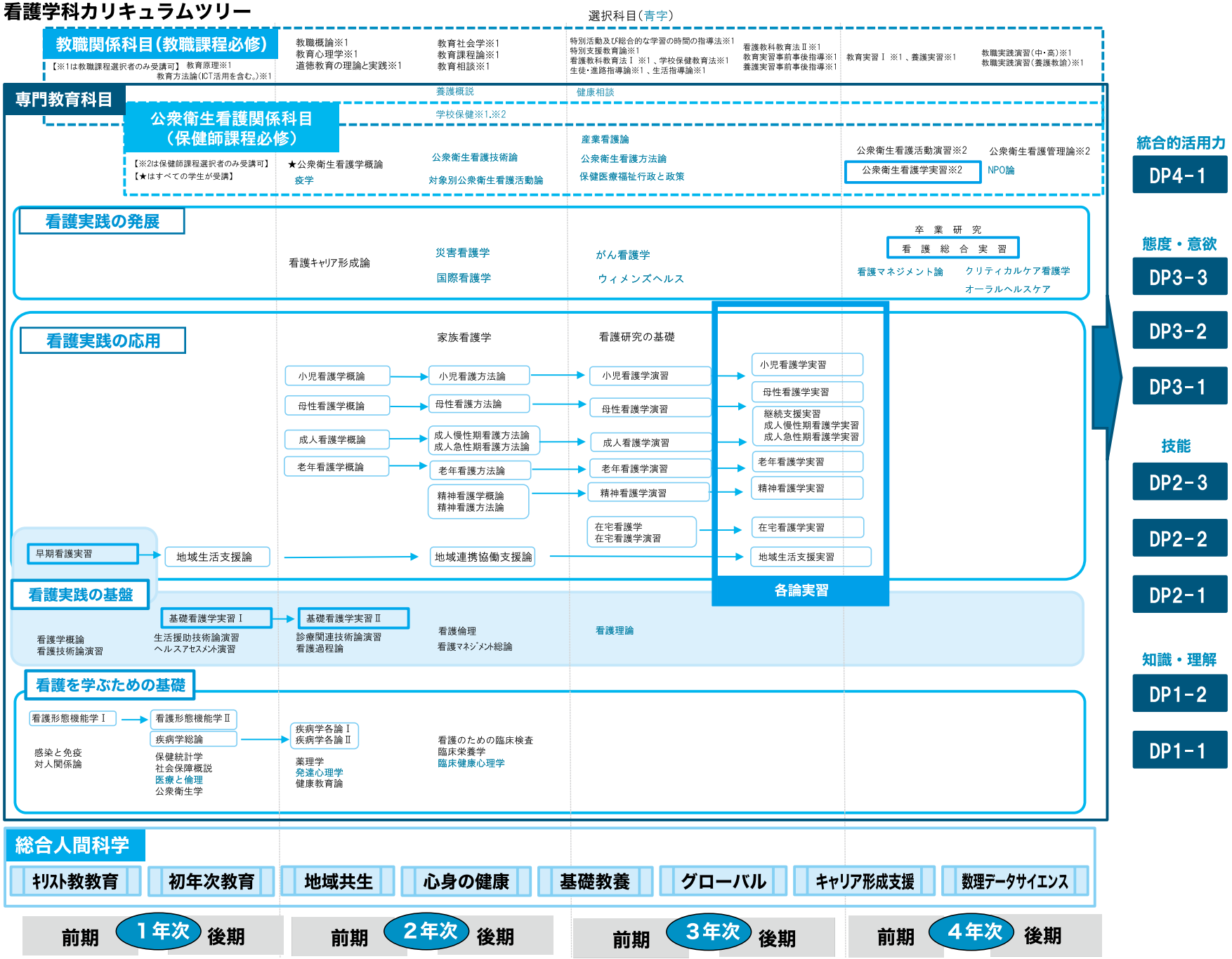
グローバル
- 基礎英語
- 英会話入門
- 中国語入門
- 中国語発展
- 韓国語入門
- 韓国語発展
- 異文化理解と多文化共生
- 海外研修Ａ
- 海外研修Ｂ

キャリア形成支援
- キャリア開発
- ライフイベントキャリア支援

数理データサイエンス
- データサイエンス入門
- データサイエンス演習
- 情報処理演習



看護学科カリキュラムツリー



■教育課程（カリキュラム）の構成

看護学科では、以下の教育理念の下に、教育課程を構成しています。

建学の精神である感謝する心と隣人への愛に基づき、豊かな感性、高い倫理観、グローバルな視点から、個々の尊厳を認め人々の健康といのちを守ることができる人材を育成します。さらに、主体的に学び続け、自立した女性として地域や社会に貢献できる看護実践者となるよう支援します。

総合人間科学

総合人間科学は、専攻する学問分野の違いを超えて、学習するうえでの根本となる総合的視点と豊かな人間性を養うための教養教育課程です。看護職者に必要な総合的視点で人を理解する力、深い倫理観、国際性を養い、専門教育との連携を図ります。

専門教育科目

■看護を学ぶための基礎

看護の対象である人間の理解を前提に、人間と相互作用する環境や人間の健康及び健康現象の連続的過程について学びます。また、人間の健康状態を観察・評価するために必要な人体の構造と身体の正常な働きに関する知識を学習します。さらに疾病の成り立ちや診断・検査・治療に関する知識も学びます。

■看護実践の基盤

看護学を概観する知識、人間の健康を生涯発達論的視点から捉えるための知識及び科学的根拠に裏づけられた看護実践の基盤となる看護技術を学びます。

■看護実践の応用

あらゆるライフステージ、あらゆる健康状態にある個人･家族･集団･地域社会を対象に、根拠に基づいた看護を提供するため、看護実践の応用・展開に必要な知識・技術を学びます。また、地域医療における看護の継続性・統合性を理解し、保健・医療・福祉の総合的な視野に立ち、看護専門職として関係する職種と協働・連携するために必要な知識・技術を学びます。

各看護領域の学習を終えた後に、学んだ知識、理論および技術と看護実践との統合を図るために演習を展開し、実習へと進みます。

■看護実践の発展

看護キャリアの形成に向けて、専門的な看護を自ら学び続ける姿勢を身につけ、社会の変化に対応する能力を養い、生涯を通して積極的に社会貢献する姿勢を学びます。

これまでの学習や経験をもとに段階的・系統的な学習を統合して創造力と看護の本質を理解するために必要な研究的視点を学びます。

■公衆衛生看護関係科目

個人／家族、集団、地域を対象とした公衆衛生看護を実践できるよう、保健師として必要な看護の知識、理論及び技術について学びます。

ただし、「公衆衛生看護活動演習」「公衆衛生看護管理論」「公衆衛生看護学実習」については、保健師課程の学生のみが履修できます。

■養護に関する科目

養護教諭として教務を遂行する上で必要となる知識及び技術を学びます。

看護学科履修科目表（履修規程別表第一）

●総合人間科学

科目			授業を行う年次	単位数	必修	選択	保健師	高一種免(看護)	養教一種免	開講時期・週授業時間数 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	備考
総合人間科学	キリスト教育	キリスト教と西南女学院のあゆみ	1	2	2					2								総合人間科学より必修科目を含め24単位以上修得
		キリスト教学	1	2	2						2							
		キリスト教と文化	2	2		2							2					
	初年次教育	初年次セミナー	1	1	1					2								
	地域共生	地域活動の基礎	1	1	1					1								
		地域と大学	1	2	2						2							
		地域貢献・ボランティア概論	1	1		1				1								
		地域貢献・ボランティア実践	1	1		1				←	→							
	心身の健康	運動と健康	1	1	1					1								
		チームスポーツ	1	1		1		1	1	2								
		生涯スポーツ	1	1		1		1	1		2							
		女性の心と身体の健康	1	1	1					1								
	基礎教養	文学	1	2		2					2							
		日本国憲法	1	2		2	2	2	2		2							
		生物と生命科学	1	2		2				2								
		数学リテラシー	1	1		1				1								
		こころと人間	2	2		2						2						「基礎教養」より２単位以上修得
		生活の中の化学	1	2		2				2								
		人生と哲学	1	2		2					2							
		法学	1	2		2				2								
		共生社会とジェンダー	2	1		1						1						
	グローバル	基礎英語	1	2		うち2単位必修				2								
		英会話入門	1	2				2	2		2							
		中国語入門	1	2						2								
		中国語発展	1	2							2							
		韓国語入門	1	2						2								
		韓国語発展	1	2							2							
		異文化理解と多文化共生	2	2									2					
		海外研修A	1	2		2				←	→							隔年開講
		海外研修B	1	2		2				←	→							
	キャリア形成支援	キャリア開発	1	2	2						2							
		ライフイベントとキャリア支援	2	1		1						1						
	数理データサイエンス	データサイエンス入門	1	1	1			1	1	2								
		データサイエンス演習	1	1	1			1	1		2							
		情報処理演習	1	1		1				2								

●看護学科専門教育科目

		科目	授業を行う年次	単位数	必修	選択	保健師	高一種免(看護)	養教一種免	開講時期・週授業時間数 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	備考
専門教育科目	看護を学ぶための基礎	看護形態機能学Ⅰ	1	2	2			2	2	4								★
		看護形態機能学Ⅱ	1	2	2			2	2		4							★
		感染と免疫	1	2	2			2	2	3								
		疾病学総論	1	1	1			1	1		2							
		疾病学各論Ⅰ	2	2	2			2	2			4						★
		疾病学各論Ⅱ	2	2	2			2	2			4						★
		公衆衛生学	1	1	1		1				1							
		保健統計学	1	2	2		2	2	2		2							
		社会保障概説	1	2	2		2	2	2		2							
		薬理学	2	2	2			2	2			2						
		看護のための臨床検査	2	1	1			1					2					
		臨床栄養学	2	2	2			2	2				2					
		対人関係論	1	1	1			1	1	2								
		医療と倫理	1	1		1					1							
		健康教育論	2	1	1		1	1	1			1						
		発達心理学	2	1		1		1	1			1						
		臨床健康心理学	2	1		1							1					
	看護実践の基盤	看護学概論	1	2	2			2	2	2								
		看護倫理	2	1	1			1	1				1					
		看護技術論演習	1	1	1			1	1	2								
		生活援助技術論演習	1	2	2			2	2		4							★
		診療関連技術論演習	2	2	2			2	2			4						★
		ヘルスアセスメント演習	1	1	1			1	1		2							
		看護過程論	2	2	2			2	2			4						★
		看護マネジメント総論	2	1	1			1	1				1					
		看護理論	3	1		1		1						1				
		早期看護実習	1	1	1					実習								
		基礎看護学実習Ⅰ	1	1	1			1	1		実習							
		基礎看護学実習Ⅱ	2	2	2			2	2			実習						
	看護実践の応用	家族看護学	2	2	2		2	2	2				2					
		地域生活支援論	1	1	1			1	1		1							
		地域連携協働支援論	2	1	1								2					
		地域生活支援実習	3~4	2	2										実習	実習		
		在宅看護学	3	2	2			2	2					2				
		在宅看護学演習	3	1	1			1	1					2				
		在宅看護学実習	3~4	2	2			2	2						実習	実習		
		小児看護学概論	2	1	1			1	1			1						
		小児看護方法論	2	2	2			2	2				2					
		小児看護学演習	3	1	1			1	1					2				
		小児看護学実習	3~4	2	2			2	2						実習	実習		
		母性看護学概論	2	1	1			1	1			1						
		母性看護方法論	2	2	2			2	2				2					
		母性看護学演習	3	1	1			1	1					2				
		母性看護学実習	3~4	2	2			2	2						実習	実習		
		成人看護学概論	2	1	1			1	1			1						

★ 専門教育科目より必修科目を含め100単位以上修得

【専門教育科目】
注１）備考欄に★印のある科目は、週２コマ開講。

●看護学科専門教育科目

科目			授業を行う年次	単位数	必修	選択	保健師	高一種免(看護)	養教一種免	開講時期・週授業時間数								備考
										1年次		2年次		3年次		4年次		
										前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門教育科目	看護実践の応用	成人慢性期看護方法論	2	2	2			2	2				2					
		成人急性期看護方法論	2	2	2			2	2				2					
		成人看護学演習	3	2	2			2	2					4				★
		継続支援実習	3	1	1										実習			
		成人慢性期看護学実習	3~4	2	2			2	2						実習	実習		
		成人急性期看護学実習	3~4	2	2			2	2						実習	実習		
		老年看護学概論	2	1	1			1				1						
		老年看護方法論	2	2	2			2					2					
		老年看護学演習	3	1	1			1						2				
		老年看護学実習	3~4	2	2			2							実習	実習		
		精神看護学概論	2	1	1			1	1				1					
		精神看護方法論	2	2	2			2	2				2					
		精神看護学演習	3	1	1			1	1					2				
		精神看護学実習	3~4	2	2			2	2						実習	実習		
		看護研究の基礎	3	1	1			1	1					2				
	看護実践の発展	看護キャリア形成論	2	1	1							1						
		卒業研究	4	2	2											2	2	
		看護総合実習	4	2	2			2	2							実習	実習	
		国際看護学	2	1		1							1					
		災害看護学	2	1		1	1	1	1				1					
		がん看護学	3	1		1								2				
		ウィメンズヘルス	3	1		1								1				
		看護マネジメント論	4	1		1										1		
		クリティカルケア看護学	4	1		1											2	
		オーラルヘルスケア	4	1		1											1	
	公衆衛生看護関係科目	公衆衛生看護学概論	2	2	2		2	2	2			2						
		疫学	2	2		2	2					2						
		公衆衛生看護技術論	2	2		2	2						2					
		公衆衛生看護方法論	3	2		2	2							2				
		産業看護論	3	1		1	1							1				
		対象別公衆衛生看護活動論	2	2		2	2						2					
		保健医療福祉行政と政策	3	1		1	1							1				
		公衆衛生看護活動演習	4	2		2	2									4		
		公衆衛生看護管理論	4	2		2	2										2	
		公衆衛生看護学実習	4	5		5	5									実習	実習	
		NPO論	4	1		1	1										1	
	養護に関する科目	学校保健	2	2		2	2		2				2					
		養護概説	2	2		2			2				2					
		健康相談	3	2		2			2					2				